

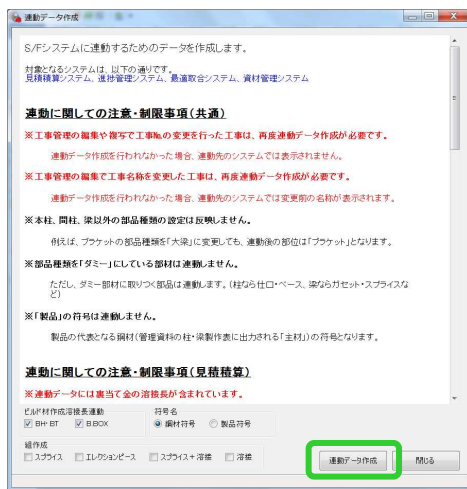


REAL4 のデータを見積積算システムへ連動したい！ 連動データ作成することで連動が可能となります。

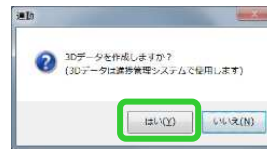
【出力】 - 【連動】をクリックします。



連動に関する注意事項が表示されますので、内容をご確認いただき、【連動データ作成】をクリックします。



左図のように、確認のウィンドが表示されたら、【はい】をクリックします。



3Dデータは進捗管理システム用ですので、【いいえ】をクリックします。



連動データ作成が終了したら【OK】をクリックします。

REAL4 での作業は以上です。

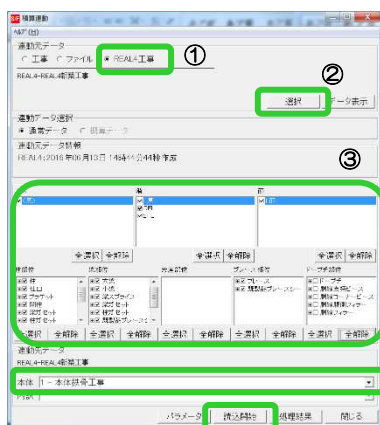


見積積算システムの拾い出しリストに製品符号を連動したい場合は、REAL4にて「符号管理」、塗装(錆止め/メッキ)情報を連動させたい場合は「工区：塗装」にて塗装設定まで行ってから連動データ作成してください

見積積算システムを起動し、通常通り【工事選択】より連動する工事を選択し、【工事別マスタ】より本体区分等の登録を行い【積算連動】をクリックします。



連動元のデータを選択し、【読込開始】をクリックします。



- ① 連動元データ：【REAL4 工事】を選択します。
- ② 【選択】より連動元の REAL4 工事を選択します。
※一覧には、REAL4にて「連動データ作成」を行っている工事のみ表示されます。
- ③ 各区分に連動するデータを選択します。
- ④ 【読込開始】をクリックします。



拾い出し入力に REAL4 で入力されたデータが連動されています。



【パラメータ】より、符号や用途に連動するデータの選択が可能です。